

# 江田島市の財政状況は？(その2)

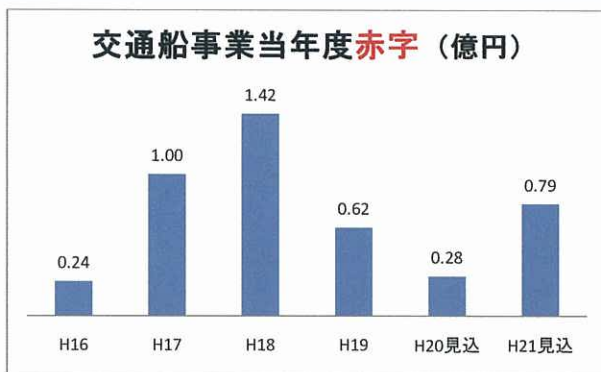


平成16年11月1日に合併して江田島市となって4年が過ぎました。  
江田島市の交通船事業はどうなっているのかグラフをもとに見てみましょう!

## 【保有船舶】 フェリー2隻、高速艇4隻(平成21年度)

H20年に、プリンセスのうみを売却(売却益5,900万円)。約5,000万円で小型高速艇1隻購入。

## 【年度損益】 合併した16年度から赤字が続いています



19年度は6,226万円の赤字。

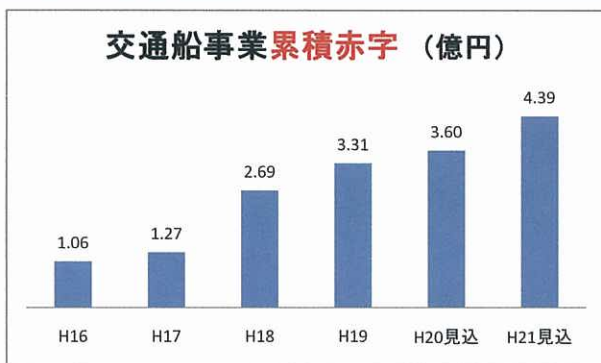
(1億円の補助金)

20年度は2,824万円の赤字見込み。

(9,000万円の補助金、フェリー売却益5,900万円)。

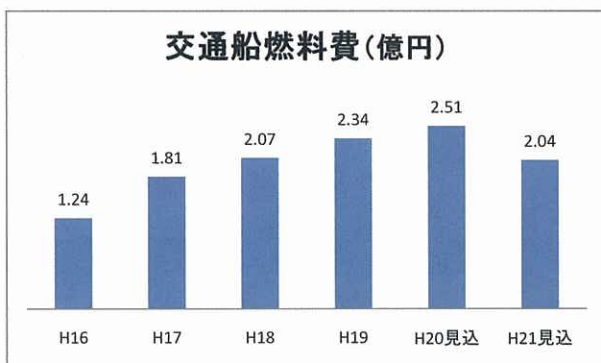
21年度は7,930万円の赤字見込み。

## 【累積赤字】 20年度には3億6,002万円を見込む



19年度に一般会計から1億円、20年度は9,000万円を補助しましたが、20年度の累積赤字は3億6,002万円を見込んでいます。

## 【赤字の原因】 ①利用客の減少 ②燃料費の高騰



①利用客の減少

19年度はフェリーは16年度に比べて年間2万4,800台減少しました。

②燃料費の高騰

20年度は16年度に比べて1億2,700万円の燃料費増額となりました。(21年度は燃料費減を予測。)

## 【借入金】 21年度末で2億2,520万円の見込み

フェリー建造資金として借りた企業債残高は21年度末で2億2,520万円の見込み。

## 【今後の行方】 能美島のフェリー2航路一元化を検討

- ①小型高速艇の導入(約5,000万円で購入済み)⇒年間2,000万円の燃料費削減
- ②運賃値上げ(平成21年4月から)
- ③能美島のフェリー2航路一元化を検討(切串港のように)



## みんなの質問ボックス

なんで？

どうして？

市民のみなさまからの疑問や質問に  
胡子雅信がお答えします。



### なぜ議員になろうと思ったのですか？

学生時代、社会人と10年ほど東京にいましたが、戻ってしてみると故郷がだんだんさびれて  
いるように思えました。特に市のあり方を決める議会に若い世代が少なすぎる。これから一  
生住んでいくまちをなんとかかしたいと思い、議員に立候補しました。



### 議員活動で難しいことはなんですか？

いろいろありますが、ひとりの議員としてできることには限界があり、議会でもなかなか自分  
の意見が通りません。行政、市民のみなさん、同志議員が手を取り合って同じ目標に向かえ  
ば、江田島市という船はまっすぐに進んでいきます。



### 行政、市民、議会が協力することは可能だと思いますか？

最近「協創」という言葉をよく耳にします。行政・市民・議会が三位一体となって協力しあって  
創っていくという意味です。今の江田島市には何が必要か、迅速に的確に把握し行動を起  
していくにはみんなが協力する「協創」は、とても大切なことだと思っています。  
例えば、私は市民のみなさんへもっと議会のことを知ってもらうために、「議会報告会」を提  
案しています。江田島市の現状をよく理解し、共に活気のあるまちにしていきたいと思います。

元気な個性ある江田島市を  
いっしょにつくりましょう！



## 江田島市議会議員 胡子雅信後援会

住所 〒737-2213 江田島市大柿町大原5563-4

電話・ファックス 0823-57-2184

公式ブログ <http://mebisu924.cocolog-nifty.com/etajima>

E-MAIL [ebisu7@nifty.com](mailto:ebisu7@nifty.com)



みなさまからの質問やご意見をお待ちしております。お気軽にご連絡ください。